

第47回：巖と捨松

先週末、上野公園に花見に出かけ、犬を連れて西郷さんの前でビールを飲んでいるときふと思い出したのだが、会津出身者が「この前の戦争は・・・」と語り出せば、それは太平洋戦争ではなく、戊申戦争を指すという説がある。藩主松平容保が京都守護職を務めたが故に朝敵の烙印を押され、会津藩は薩長土肥を中心とする新政府軍により理不尽な攻撃を受けることになった。戦争の最終局面は慶応4年(1868年)の会津若松城攻防戦。このとき城に大砲を撃ち込んだ薩摩砲術隊長は大山弥助というあばた面の青年であった。城内では婦女子まで総動員して防御に当たり、国家老の末娘の山川さき、という8歳の少女は濡れ布団を持って不発弾処理を手伝い、このとき大けがをしている。

それから3年後の明治4年(1871年)、岩倉具視を正使とする遣外使節団に同行して5名の少女が米国留学に旅立った。山川捨松と改名した当時11歳の会津藩家老の娘はその後アメリカに11年滞在、大学はニューヨークのヴァッサー・カレッジで学ぶ。古くは作家ジーン・ウェブスター(代表作『あしながおじさん』)やジャクリーン・ケネディ・オナシスが学び、最近では当代きっての名女優メリル・ストリープが卒業した東部の名門女子大学である。山川捨松が日本を離れた丁度その頃、砲術隊長の弥助改め大山巖は、公職を辞しジュネーブに留学していた。彼は3年後に帰国し陸軍軍人としての道を歩み出す。特に従兄の西郷隆盛が城山で最期を遂げ、大久保利通が紀尾井坂で暗殺されたあと、西郷の弟の西郷従道とともに薩長政府の大立者に押されてゆく。彼が40歳、参議・陸軍卿のとき、ヴァッサー大学を総代で卒業した22歳の山川捨松が帰国する。

当時の大山は最初の夫人を亡くし、後妻を探していた。捨松の友人の結婚式で彼女を見かけた陸軍卿は捨松に一目惚れする。そこで彼女の実家に人を介して結婚のお願いに行くのだが、彼女の長兄にけんもほろろに断られてしまう。拒絶されるのも当然であろう。相手は会津城に大砲を打ち込んだ敵の指揮官である。諦め切れない大山を見るに見かねて、従兄の参議・農商務卿・西郷従道が自ら彼女の実家の説得に当たった結果、やっと彼女の留学仲間の実家である三井の大番頭・益田孝邸で見合いをするところまで辿り着く。ところが西郷従道が座を盛り上げようと得意の裸踊りを披露し、全てをぶち壊しにしてしまう。山川家は上級武士の出身である。西郷・大山は維新の功臣ではあるが、裸踊りや薩英戦争で西瓜売りに変装して敵艦に切り込もうとするような品性が会津人は合わなかったのだろう。それでも薩摩隼人のコンビは粘り強く平身低頭懇願し、最後に根負けした彼女の兄より「彼女が了解すれば」という言質を得る。ゲタは彼女に預けられた格好となったが、さすがは米国で教育を受けた自立心ある女性であり、彼女の方から大山に面会を申し込み、自ら求婚の諾否を判断することになった。ところが困ったことに会津の彼女は大山の日本語がほとんど理解できなかった。北京人と広東人が会話するようなものである。これは彼女が日本語を忘れてしまったからではなく、大山の薩摩訛りに原因があったようだ。そうでなくても大山は明治の時代になっても、大筒(大砲)、カーフェル(ストーブ)、五平太(石炭)など古い表現を好んで使った人物である。さる皇族が大山に「参謀総長閣下、五平太とは何ですか?」と訊ね、大山が真顔で「五平太とは五平太でござす」と答え、一同

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 03-5117-1040

爆笑したというような話もある。理解不能の薩摩弁に困り果てた捨松がやむなく英語で問いかけたところ、彼も流暢な英語で返答し、ここで漸く会話が成立し、二人は英会話を通じて意気投合したという。大山巖が大兵肥満のあばた面でなかったらロミオとジュリエットになるところであったが、最後に悲劇は回避された。因みにキヨネの描く西郷隆盛像は上半分を西郷従道、下半分を大山巖から借用した合成画である。この三人は顔が似ているだけでなく将たる器も良く似ているようだ。

明治16年(1883年)11月、二人は結婚し、その一ヶ月後に完成したばかりの鹿鳴館で結婚披露宴が執り行われた。鹿鳴館には欧米との不平等条約を撤廃させ、日本が文明国であることを世界に示そうという涙ぐましい願いが込められていたのだが、欧米流のマナーに慣れていない当時の指導者たちはずいぶん苦労したようだ。内外の貴顕著淑女を招いた仮装舞踏会で、伊藤博文がベネチア貴族に扮したのはまあ良いとしても、元勲山県有朋は奇兵隊の陣羽織に槍を小脇に抱えて登場して周囲を啞然とさせたという。それは仮装ではなく昔の軍装である。慣れない舞踏会に出席を命ぜられ、ワルツや会話や社交マナーに四苦八苦する顯官淑女のなかで一人輝いていたのが大山捨松夫人であった。欧米人にもひけをとらない長身に加え、社交ダンスも英語もフランス語も染々とこなす美女が「鹿鳴館の華」と謳われたのは当然であろう。

大山巖はその後、日清戦争、日露戦争の指導者として日本を勝利に導く。日露戦争が始まり、現地派遣の満州軍総司令官を誰にするか山県有朋か大山巖かで議論があったようだが、黒木、奥、乃木、野津のような侍上がりの大將連を束ねるには、口八釜しい山県元帥ではなく大山が適任だったのである。

明治天皇より「実は総司令官には山県という声もあったのだが、彼は頭脳が鋭すぎて諸將が喜ばぬようだ」と言われ「すると私はぼんやりしているから司令官に選ばれたわけですか」と問い返し、天皇が笑いながら「そんなところだ」と答えたという逸話が残っている。ところが、大山元帥が満州から持ち帰ったノートを見ると、軍事予算や弾薬の残量、日中露の鉄道軌道幅などのデータが細かい字でびっしり記されている。戦争中の元帥は満州で毎日昼寝するか、犬の散歩に付き合うか、白菜の漬物作りに励んでいたという類のエピソードが数多く残されているが、それは彼一流の韜晦の術だったようだ。

大山夫妻は仲が良かったようで、新聞記者の質問に対して「主人が一番好きなのは児玉(源太郎)さん、次に私、三番目にはビーフ・ステーキ。ステーキには勝てますが児玉さんには勝てません」とユーモア溢れる答弁をしている。彼女は単に高官夫人として主人の横に控えていただけではなく、留学生仲間で津田塾大学を創設した津田梅子を支援し、子女教育や看護婦学校の設立等に努め、日露戦争中は看護婦の資格を生かし日本赤十字社の看護活動や、寄付金集め、アメリカの新聞への投稿による世論工作等を積極的に行っている。日露戦争における大山元帥の功績は正に功一級であるが、捨松夫人の功績も特筆ものだろう。ノブレス・オブリージュ(高貴なる義務)を果たし、スペイン風邪に倒れ58歳で亡くなった大山捨松夫人については、小説(山田風太郎『エドの舞踏会』)やテレビドラマ(名取裕子『鹿鳴館の貴婦人』)等でたまに登場するが、まだ大河ドラマの主人公に選ばれていないのが不思議でならない。彼女こそが激動の明治を駆け抜けた真の貴婦人である。

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。 平成22年4月7日

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2075% (税込み) (約定代金が 260,869 円以下の場合、3,150 円 (税込み)) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8400% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集、売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

株価指数先物 株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0840% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.20% (税込み) (約定代金が 2,625 円に満たない場合は、2,625 円 (税込み)) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物 株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。